

デイサービス通信

Q.なぜ、神社で獅子舞をするの？
A.五穀豊饒、防災、雨乞いなどの祈願や感謝のために行われます。

三匹獅子舞とは関東地方を中心とした東日本に広く分布する一人立ちの三人一組からなる獅子舞であり、三頭獅子舞、風流獅子舞などと言うこともある。篠笛とささらが伴奏につき、獅子は腹にくくりつけた太鼓を打ちながら舞う。中には、天狗・河童・猿・太夫・神主といった道化役がいるものもある。



春日部の産業・文化・歴史に至るまで皆さんが、「不思議だな」とかそこが知りたい！といったものを取り上げていきます。
今回は、一月七日鏡子日の獅子舞へ行ってきました。美しい冬晴れの青空の下、普段見る事のない獅子舞にワクワクドキドキ・いまかいまかと待ちわびて、社内で待つ事一五分、勇ましい姿獅子舞登場、喚声にまつまれました。
貴重な文化財を拝見し、何だか春日部がもっと好きになりそうです。

春日部の果てまで イッテ究!



大正琴

木製中空の胴に2~12本の金属弦を張り、簡単な鍵盤(キー)を備え、鍵盤を左手で押さえて右手の義甲(ピック)で弾いて演奏する。

鮮やかなピンクの衣装を身にまとい、美しい音色を響かせて...
一月十八日、小川会の皆様が大正琴演奏を披露して下さいました。迫力ある演奏にご利用者様もあつという間の一時間だったのではないのでしょうか。昔聞いたあの曲に、懐かしい情景がふとよみがえり、自然と口から歌詞がこぼれます。唄う事は、心と体のリハビリです。当日は大正琴の演奏体験もし、音楽の力を再確認。小川会の皆様には琴の他、踊りも披露していただき、楽しいひと時を過ごすことができました。

団体名：小川会
会委員数：26名
活動拠点：
ボランティアセンター
南埼玉郡白岡町
国内はもちろん海外でも活躍されているそうです。



大正琴

カルチャー教室紹介

アロマテラピー

開催日 木曜日
講師：高雄 美樹氏

心身の健康や美容を増進する技術。生活に自然の香りを取り入れてストレスを解消したり心身をリラックスさせる効果があるといわれています。



フラワーアレンジメント

開催日 火・土曜日
講師：森 公美子氏・渡辺 陽子氏



菜の花・パンジー・藤
ライラック・牡丹・桃
チューリップ・すみれ
ペニーキャント
ベニカサネ
ジューンベリー
リリアン
アサギ
ル・あやめ・ロータス
レンギョウ・スターフ
ラウ・ミモザ...

アレンジに向く 春の花

主に欧米で発達した、花を飾るための様式。生け花よりも飾り方の自由度が高いので、ご利用者様の感性で自由にアレンジしてみてください。



鮎BAR

マグロに鯛にホタテにサーモン。目の前に並ぶのは、新鮮なネタのお寿司。どれから食べようか迷う楽しさを感じながら。
1月30日に行われたお寿司バイキングです。お寿司をほうばる皆様の顔は笑顔にあふれていました。お寿司の後は武里婦人会のボランティアの皆様による素晴らしい踊りと歌声。次回もまた楽しい企画を予定しております。



春日部名産：桐箱

約300年の歴史と伝統を誇る春日部の桐箱。そもそも始まりは元禄時代、日光東照宮造園の折に集まった全園工匠が、春日部桐箱に魅せられたところから、現在では、全国一の生産量を誇る春日部の得産品として人気を呼んでいます。
木目が美しく光沢があり、火や水に強く、耐久性も高いことで、昔から様々な道具や家具に重宝されてきました。
再び木のある暮らしが見直されている時代、桐が暖かい感触をもたらしてくれる事で、新しい技術の導入や斬新なデザインなども取り入れ、ますます春日部の桐箱の価値観がたかまわってきています。



今月のレシピ

ほくほく レンコン揚げ豆腐

材料(2人分)

木綿豆腐	1/2丁
レンコン	6~8cm
ゆでタコ足	1~2本
ネギ(刻み)	大1
大根おろし	1/2カップ
しょうが	1片分
しょうゆ	適量
油	適量



- 豆腐はレンジで1~2分加熱し水分をとばす。
- レンコンは皮を剥いて、すりおろし軽く水気をきる。
- ゆでタコ足は1cm角にきる。
- 大根おろしはザルに上げ、軽く汁気をきる。
- 豆腐は裏ごししレンコン、塩、タコ、刻みネギを混ぜあわせる。
- 170度の油にスプーンでまるめおとし入れ、最後に大根おろし、ショウガをそえる

レンコン***風邪の予防や美肌に***
ビタミンCが豊富で、みかんの1.5倍、大根の3.7倍に相当する量が含まれています。

運営懇談会

平成二十二年一月二十一日木曜日
第一回運営懇談会を開催致しました。
当日は、平日のお忙しい時間にも関わらず、十五家族・十八名の御家族様、入居者様九名の参加を頂きました。



ご家族様のご意見、入居されている方からも貴重なご意見、ご質問を頂き、より一層の生活向上に努めてまいります。

このようなご意見を頂きました。

(ご要望)
検査結果や薬の内容をもっと詳しく説明してほしい。
(ご回答)
主治医、薬剤師にその旨を伝え対応して頂きます。また、不足部分は看護師よりご説明いたします。



節分

二〇二〇年の恵方は「西南西」

節分行事はもともと「追難ついな」という宮廷で行われていた儀式が民間に伝わったという説があります。追難は「鬼門」射しの為に行われ、目に見えない悪霊を追い払うためのものでした。「この儀式で鬼を追い払う役は「方相氏(ほうそうし)」と呼ばれ、恐ろしい面をつけて矛と盾で不吉な鬼を追い払うのです。悪霊を払う役の方相氏ですが、相手の悪霊は目に見えないため、長い年月の間に、いつの間にか、恐ろしい面の方相氏が悪霊、つまり鬼のイメージに変わっていったようです。どうやらこれが現在の節分行事の鬼のルーツのようです。また、「恵方」に向かつて豆を投げると良い「恵方」を向いて、年の数上の豆を食べる「恵方」を向いて、ひとことも話さず、海苔巻を丸かじりすると良いなどの風習のある地域があります。
恵方とは歳徳神の在する方位で、明の方(あきのかた)ともいいます。歳徳神とは方位神の一つでその年の福徳を司る吉神。由来は諸説ありますが、美しい女神様であるとの認識が一般的です。

生活の豆知識

「鬼は内？」という地域!

●鬼鎖神社(埼玉県比企郡嵐山町) →「福は内、鎌倉時代、館の鬼門除けとして建立したので「悪魔外」。金棒を持った鬼が奉納されているので「鬼は内」。鬼は内、悪魔外」

●群馬県藤岡市鬼石地区 →「福は内、鬼は内」鬼が投げた石でできた町という伝説があり、鬼は町の守り神。